

女川原子力発電所 定期検査・主要機器点検情報

No. 2

(平成16年8月分)

号 機	3号機		定 期 検 査	第2回定期検査	
件 名	タービン蒸気加減弁急速閉用スイッチの不動作について				
月 日	平成16年8月6日（金）		発 生	発 見	確 認
場 所	タービン建屋	設 備	タービン蒸気加減弁	設備区分	それ以外の系統
設備概要	タービン蒸気加減弁は、高圧タービン入口に4弁設置されており、高圧タービンに流入する蒸気流量を制御しています。 送電系統に異常があった場合、タービンの急速な加速を防止するため、自動でタービン蒸気加減弁を急速に閉止し、同時に原子炉自動停止信号を発信します。				
所 見	・原子炉保護系の機能検査中に、テストボタンによりタービン蒸気加減弁4弁それぞれの閉操作を行いました。1弁について原子炉自動停止信号が発信されませんでした。 ・点検の結果、タービン蒸気加減弁に設置されている急速作動電磁弁内蔵の原子炉自動停止信号発信用スイッチに位置のずれが認められました。このため、スイッチ位置の再調整を行いました。その後、8月10日に当該検査を再開し、原子炉自動停止信号が発信されることを確認しました。				
	原子炉格納容器 原子炉圧力容器 蒸気加減弁 主蒸気止め弁 高圧タービン 低圧タービン 凝縮器 復水ポンプ 給水ポンプ 蒸気加減弁 蒸気入口 蒸気出口 駆動用油圧シリンダ 急速作動電磁弁 スイッチ 電磁弁本体 電磁弁は動作したが、スイッチまでの間隔が広く、スイッチが動作しなかった。				